

この数字の意味を知っていますか？

～淀川、安威川、山田川、正雀川、大正川、境川が氾濫～

6万1,900人

市内在住の6万1,900人が避難の対象になります。

摂津市の人口は約8万7,000人なので、約7割の人が対象です。

5m

市内のほとんどの地域が5m以上浸水します。これは、2階部分が浸水する深さです。

2週間

氾濫により浸水した地域は、浸水が2週間以上続きます。

※いずれも最大を想定



自分にあつた避難行動を

「コロナ禍の出水期に備える」

ここ数年、記録的な豪雨により、各地で大規模な災害が発生しており、淀川や安威川など、一級河川が6本流れる本市も決して他人ごとではありません。

万一河川が氾濫すると、本市のハザードマップに示す通り、最大で市域の約8割が浸水すると予想されます。

記録的な豪雨により避難指示が発令された場合、皆さんはどのように行動し、命を守りますか。

市では、コロナ禍であることも踏まえ、「S・O・S 避難メソッド (Settsu Original Separate 避難メソッド)」を提唱し、市民の皆さんに分散避難を呼びかけています。

雨の多くなる季節。もしものために、避難場所、備蓄品、情報収集の方法など、日頃から確認し備えておきましょう。

問合せ 防災危機管理課へ



△昭和43年7月2日の大雨
千里丘駅前

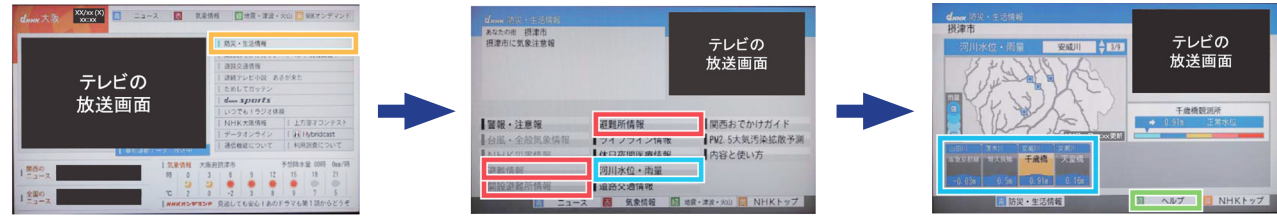


△平成元年9月3日の大雨
大阪府道2号大阪中央環状線鶴野橋南詰

■ 防災情報を確認し、避難の準備をしましょう

テレビ NHK(地デジ1ch)を選択し、リモコンの**④**ボタンで見ることができます

- ① **防災・生活情報**を選択 ② **河川水位・雨量**を選択 ③ **淀川・安威川の水位**を確認



※ **避難情報** **開設避難所情報** も確認できます。 ※ **ヘルプ** から危険度も確認できます

インターネット

パソコンやスマートフォンで、河川監視カメラの画像を見ることができます

- 「大阪府河川防災情報」を検索・アクセス
- ページ中段の**画像情報**を選択
- ページの右地図から見たい地点のカメラを選択

防災行政無線

小学校などに設置している防災行政無線のスピーカーから避難情報などを発信します。内容が聞き取りにくい場合は、電話で内容を確認することもできる「デジタル防災行政無線応答サービス(自動音声)」があります。

同応答サービス ☎ 06 (6318) 2601

「避難指示」に一本化

警戒レベルの基準が変更されました

今年5月から、「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化され、次の表のようになりました。警戒レベルを正しく理解し、適時適切な避難を行いましょう。

警戒レベル	行動を促す情報	とるべき行動
5	緊急安全確保	▽既に安全な避難ができず、命が危険な状況。命を守る行動を
4	避難指示	▽危険な場所から全員避難する
3	高齢者等避難	▽避難に時間のかかる人(高齢者、体が不自由な人など)は危険な場所から避難する ▽高齢者など以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難する
2	大雨・洪水・高潮注意報	▽避難に備え自らの避難行動を確認する
1	早期注意情報	▽防災気象情報に注意するなど、災害への心構えを高める

危険度
大
小

警戒レベル4までに必ず避難!

※警戒レベル1・2は気象庁が発表

警戒レベル5では命を守る行動を!



コロナ禍と水害

分散避難を考えましょう～S.O.S 避難メソッド～

水害時には、市内の多くの避難所が浸水想定区域内に位置していることから、十分な避難スペースを確保することができません。また、コロナ禍においては、感染症拡大防止のため、避難所の受け入れ人数を制限する場合があります。そのため、親戚宅などをあらかじめ避難場所として検討しましょう。

避難場所の種類

縁故、車中、自宅の高層階など多様な避難

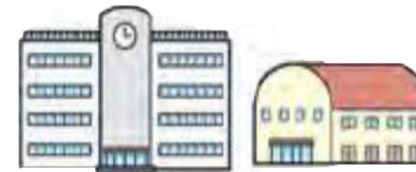
- ▶ 浸水しない知人宅などへの縁故避難
- ▶ 浸水しない地域へ車中・テントなど青空避難
- ▶ 自宅の2階または3階へ避難※ハザードマップで安全確認が必要



分散避難する時間がない場合や避難に困難を要するなど、やむを得ない場合

従来の避難場所(学校、公民館など)

市内事業所、周辺自治体に避難場所を新たに確保



- ▶ 協定締結事業所などへの避難(本紙11ページ参照)
- ▶ 広域避難として周辺自治体に避難場所を確保(調整中)



感染症対策を意識した備蓄を心掛けましょう

- ▶ マスクや手指消毒剤、非常用トイレなど**感染症対策に必要なもの**を、食料など(最低3日分、できれば1週間分)に加えて**日頃から備蓄**し、避難の際は携行しましょう。
- ▶ 府や市では、避難者のために食料を備蓄しています。しかし、**大規模災害時**には交通網が遮断され、**支援物資がすぐに届かない**ことも予想されます。

【感染症対策グッズ(例)】

▷ マスク ▷ ビニール手袋 ▷ アルコール消毒液 ▷ 体温計 ▷ 上履き ▷ 常用薬・お薬手帳 ▷ 非常用トイレ

避難する時の心掛け

浸水想定を事前確認
分散避難を検討

- 親戚宅などへの避難(縁故避難)や車で安全な場所まで避難する車中避難などの、**分散避難を検討**しましょう。
- 市内全戸に配布した洪水ハザードマップで、自宅や避難経路の**浸水想定を事前に確認**しましょう。
- 地域によっては**2階以上も浸水する可能性**があり、自宅の高層階に避難する、いわゆる垂直避難ができない場合があります。

QRコードから防災タウンページ(洪水ハザードマップ)を確認できます。
※市ホームページへ



■ 水害時緊急避難場所等一覧

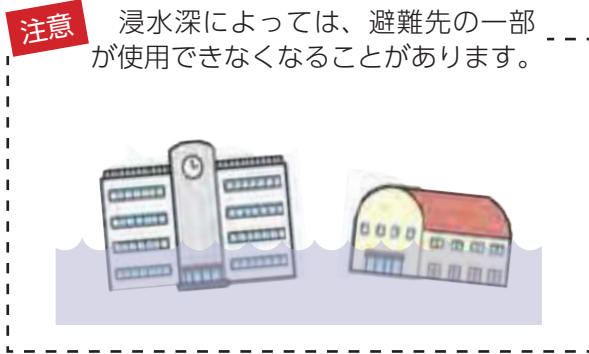
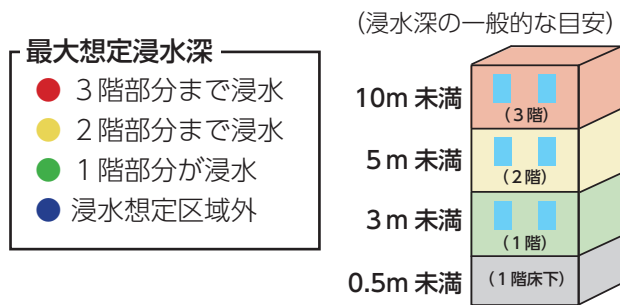
緊急避難場所（切迫した災害の危険から逃れるための場所）等を開設する際は、市のホームページや公式LINE などでお知らせします。

また、高齢者など自力での避難が困難な人に誰が付き添うか、家族で話し合いをしておきましょう。

施設名	住所	施設名	住所
● 摂津小学校	三島 3丁目 14-60	● 別府小学校	東別府 5丁目 1-33
● 第一中学校	南千里丘 3-20	● 第四中学校	東別府 4丁目 6-1
● コミュニティプラザ	南千里丘 5-35	● 別府コミュニティセンター	別府 2丁目 10-21
● 星翔高等学校	三島 3丁目 5-36	● 味生小学校	一津屋 2丁目 19-1
● 味舌小学校	三島 2丁目 13-38	● 烏飼西小学校	烏飼西 3丁目 1-1
● 安威川公民館	正雀 4丁目 9-28	● 第二中学校	烏飼八防 2丁目 1-1
● 市民図書館	正雀 4丁目 9-25	● 烏飼北小学校	烏飼本町 5丁目 10-1
● 正雀市民ルーム	正雀本町 1丁目 11-1	● (株)かんでんエンジニアリング 大阪北事業所	新在家 2丁目 24-1
● 薫英学園 (体育館)	正雀 1丁目 4-1	● 烏飼東小学校	烏飼上 3丁目 4-51
● 大阪人間科学大学 A、B号館	庄屋 1丁目 12-13	● 第五中学校	烏飼新町 1丁目 10-1
● 千里丘小学校 (※)	千里丘 3丁目 15-4	● 烏飼小学校	烏飼下 1丁目 7-1
● 千里丘公民館 (※)	千里丘 3丁目 9-47	● 摂津支援学校・とりかい高等 支援学校	烏飼上 1丁目 1-15
● 三宅柳田小学校	学園町 2丁目 9-1		
● 第三中学校	学園町 1丁目 3-1		
● 子育て総合支援センター遊戯室 (旧三宅スポーツセンター) (※)	千里丘東 1丁目 17-46		
● 摂津高校	学園町 1丁目 5-1		
● 三星ダイヤモンド工業(株)本社	香露園 32-12		

(※)「千里丘小学校」「千里丘公民館」「子育て総合支援センター遊戯室 (旧三宅スポーツセンター)」は避難所の機能を備えています。
避難所とは自宅で生活できなくなった場合に避難生活を送る場所です。

施設名の「○」印の色は、施設近隣の河川が氾濫した時の最大想定浸水深です。



POINT
一度避難所に逃げ込むと、水がひくまでその場で生活しなければなりません。そのため、避難する時は、水、食糧、薬などの確保が困難になることや、電気、ガス、水道、トイレなどの使用ができなくなることを考えましょう。

■ 防災の専門家から～コロナ禍の避難を考える～

POINT
指定避難所では密になる

避難所に行くことが必ずしも避難ではない

皆さんは、一般的に避難と言った、指定された避難所に避難することと考えていると思います。しかし、コロナ禍における避難は、以前までの避難と状況が少し変わってきています。

以前までは、小中学校の体育館などに数百人が避難し、一人当たり1・6㎡の面積が確保されていました。しかし、現在その広さでは三密になってしまい、適切な避難ができません。これはどの避難所でも言える話です。

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター
松尾一郎 客員教授

POINT
自分にあつた避難方法と避難場所を選ぶ

さまざまなか避難形態

コロナ禍で避難所に避難できる人数が限られるなか、重要になってくることは、それぞれが自分に合った避難をすることです。

一つ目は、一般的な市が指定する「指定避難所に避難」すること。二つ目は、自宅でする「在宅避難」です。コロナ禍で感染が心配な場合は、有効な手段となってきます。そして、三つ目は、親戚などの家に避難する「縁故避難」です。「縁故避難」は、「指定避難所に避難」や「在宅避難」に比べ時間がかかりますが、災害が予想でき、早目に行動できるのであれば有効です。

また、旅館やホテルに避難することも一つの手段と考え、おくと良いと思います。

さまざまな避難形態の中から、自分に合った避難を選ぶことが重要です。

POINT
避難所の現状を把握し、自ら考え行動を、避難のあり方を共に考える

行政と住民 共に避難を検討

コロナ禍での避難のあり方は、住民と行政が協力して検討していく必要があります。行政は避難所の現状を住民に周知する必要があり、住民は行政任せにするのではなく、いかに効果的な避難を考えなければいけません。

例えば台風や大雨の時は、避難所で高齢者のケガが多くなっています。これは、避難所ではスリッパで過ごすことが多く、床が濡れていた場合、滑って転倒してしまうからです。そのため、避難の時は、かかとが固定できる滑りにくい上履きを用意しておくことが必要です。

このような、避難所の情報などを住民と共有し、避難のあり方を共に考えて行く必要があるのではないのでしょうか。

※令和2年9月29日に子育て総合支援センター遊戯室で実施された避難所開設運営訓練でのコメントより

防災協力農地が市内35カ所 豆知識

防災協力農地とは
地震などの大規模な災害が発生したときに、農地を避難空間や災害復旧用資材置場などとして利用する農地のことです。
農地は、農家のみなさんに事前登録していただき、確保しています。

現在約4.5ha（東京ドームほどの広さ）の農地にご協力いただいています。ありがとうございます！

農地ってすごい！大切にしないといけないね。ごみも捨てないでね！

～防災協力農地募集中～
災害時、防災面で農地を利用させていただきたく、登録にご協力をお願いいたします。

POINT
▷ 8日以上使用する場合は登録者に使用を依頼
▷ 農地を使用したときは、農作物などの補償や使用料を支払います
▷ 使用後は速やかに原状回復

申込み 産業振興課